## (社)日本建築学会九州支部5月新旧常議員会議事録

日時:2008年5月16日(金)10:00~12:00

場所:福岡建設会館7階703会議室

出席者:渡邊支部長、大井常議員、西川常議員、島岡常議員、趙常議員、山田常議員、萩島常議員、 北山常議員、尾宮常議員、植田常議員、木方常議員、木村常議員、谷本常議員、後藤常議員、 中国党議員、北井党議員、法井党議員、北井党議員、

奥園常議員、小林常議員、清水常議員、米村常議員、竹下支所長、友清支所長、

志賀作品賞運営協議会幹事、事務局(伊地知)

- . 支部長挨拶
- . 新旧常議員・支所長紹介

別添資料-1

新旧常議員及び鹿児島支所長等20名の会議参加者の自己紹介が行われた。

. 本日のスケジュールについて (大井総務幹事)

別添資料-2

回覧-5

本日の会議の段取り、役員名簿及び連絡先の確認が行われた。

. 前回議事録確認

下記議事録は、異議なく了承された。

- 1. 3月常議員会議事録(案)(植田常議員作成) メールにて送付済み
- 2. 4月幹事会議事録 (案)(萩島総務幹事作成)メールにて送付済み
- . 報告事項
- 1. 本部関係報告
  - (1) 4月,5月理事会報告(渡邊支部長)

資料-1,2,回覧-1,2

その中で、

- ・教育賞等,賞の増加に伴う経費削減方策について審議があった
- ・2008年度上期国際交流振興基金援助報告にて,九州支部の提案書が採用された

との説明がなされた。

- (2) 4月,5月学術推進委員会報告(北山学術幹事) 2008 年度大会申し込み件数は過去最高(学術講演:6400題,デザイン発表会176題)
- (3) 2006~2007年度調査研究関係委員会活動報告(北山学術幹事)

(4) 通常総会(2008年3月)の資料について(大井総務幹事) 回覧-6

- (5) 2008 年度事業計画・収支予算書について (大井総務幹事) 回覧-7
- (6) 第9期代議員選挙結果について(大井総務幹事) 回覧-8
- (7) 本部役員(副会長2名,監事1名)選挙結果について(大井総務幹事) 回覧-9

副会長:深尾精一(首都大学),櫻井潔(日建設計)監事:竹下輝和(九州大学)

(8) 会費長期滞納者について(大井総務幹事) 回覧-10

公益法人化に向けて会員の実質化を図る必要がある。

2. 支部関係報告

配布資料等に基づき、以下の報告がなされた。

- (1) 3月,4月の支部業務報告について(大井総務幹事) 資料-5
- (2) 3月,4月の支部会計報告について(西川会計幹事) 資料-6
- (3) 2007 年度会計および会務監査会の結果について (大井総務幹事) 資料-7 監事より適切な予算規模と積極的な支部活動であると評価されたとの報告があった。
- (4) 2008年度支部費等交付金について(木方会計幹事) 資料-8 支部長より,支所及び研究委員会の予算について支所長ならびに研究委員長に問い合わせしたところ,概ね現状維持で良いとの回答があった。

(5) 2008 年度支部常議員選挙結果について(渡邊支部長) 回覧-11 (6) 建築九州賞(作品賞)審査結果について(志賀作品賞運営協議会幹事) 資料-9 建築九州賞(作品賞)は次年度も行うとの報告があった。 (7) 建築九州賞(研究新人賞・環境工学分野)審査結果について(大井総務幹事) 資料-10 4月常議委員会に間に合わなかったため,4月幹事会で了承されたとの報告があった。 (8) 2008 年度九州支部研究委員会について(大井総務幹事) 資料-11 構造委員会委員長:河野昭彦(九州大学) 江崎文也(福岡大学)(支部長への報告事項) 環境工学委員会委員長:林徹夫(九州大学) 大鶴徹(大分大学) 災害委員会についての確認 支部長より、災害委員会の常置化及び予算配分について報告があった。 (9) 支部研究報告集データベースの構築および公開について 資料-12 (10) 事務連絡会議について(伊地知事務員) 資料-13 (11) 受託調査の報告について(大井総務幹事) 回覧-12 ・調査研究名:送電用鋼管鉄塔補強部材の空力特性解明研究 ・調査研究名:九州地域における非住宅建築物のエネルギー消費量データベース構築 に関する研究 (12) その他 1) 中村洋先生よりの寄付について(大井総務幹事) 建築学シリーズ印税より 6,480 円 (4月23日) 2) 寄贈図書(大井総務幹事) 回覧-13 ・福岡市「玄海島震災復興記録誌」2冊 寄贈 ・重要文化財建造物現状変更説明 1965-1967 (本文編,図版編) ・国宝・重要文化財建造物写真乾板目録 兵庫県~和歌山県 ・九州大学 21 世紀 COE プログラム「循環型住空間システムの構築」 平成 19 年度報告書および最終成果報告書 寄贈 ・希望社「談合破り!」 3) その他の各種案内 回覧-14 ・福岡市建築基準法施行条例の一部を改正する条例の公布について他 4) 電話機の購入について . 審議事項 1. 2008 年度九州支部通常総会の議案および資料について (大井総務幹事) 資料-14 資料等に基づいて説明があり、了承された。 ・2007 年度事業報告(大井総務幹事) ・2007年度収入支出決算報告(西川会計幹事) ・2008年度事業計画(萩島総務幹事) ・2008年度収入支出予算(木方会計幹事) ・委任状の回収状況について(大井総務幹事) 欠席予定者への委任状提出依頼(全常議員)した結果,137通の提出があった。 5/16 現在 21 通 総会成立条件:支部正会員数の 1/30 63.73 以上 ( 3 月 1 日現在支部正会員数: 1,912 名 ) 3/1 現在の支部正会員数は慣例的に行われてきた。入会・入金,理事会承認の間にタイムラグがあ り、いつの時点での会員数とすべきかは難しい。 2. 2008年度九州支部の役員構成について(大井総務幹事) 資料-15 ・支部各幹事の選任(運営資料 III-1-1:常議員から支部長が毎期選定し常議員会で承認 )

・支部監事の選任(運営資料 III-1-1:支部長が選定し常議員会で承認)

常岡監事の任期(2年)満了に伴い,新たに萩島監事が選出された。

・支部選挙管理委員会委員の選任(運営資料 III-2-9)

木村委員, 堀委員の任期満了に伴い, 趙委員, 尾宮委員が選出された。

3. 九州支部運営資料の更新について(萩島総務幹事)

回覧-15

資料等に基づいて説明があり、了承された。

・2008年度九州支部事業日程と役割分担について(萩島総務幹事)

資料 16

4. 建築九州賞(研究新人賞)の推薦書書式の改訂について

資料-17

氏名の欄に性別・肩書き等の英文 title を設けることになった。

5. 2008 年度建築文化事業・建築文化週間計画書提出版について(萩島総務幹事)

資料-18

MIYAZAKI 発「木造建築の技術と魅力を語る」

6. 災害委員会からの「2008年度支部企画の募集」について(大井総務幹事)

資料-19

・支部を切:2008年5月13日(火),1件申請

7. 2008 年度第48回日本建築学会九州支部研究発表会について(萩島総務幹事)

・開催日:2009年3月8日(日) アンケートの結果問題なかったため確定

・担当校・会場校:琉球大学 (会場は予定)

現時点では会場校は予定であり,会告までに確定することになった。

8. 九州支部研究報告に関する質疑について(北山学術幹事)

資料-20

・他支部会員から提出された書面による質疑の取り扱い

・今後の取り扱い要領について

学術幹事が窓口となり、研究委員会等にて対応することになった。

9. 受託研究の受託について(大井総務幹事)

資料-21

(1) 研究題目:RC 構造物の耐震補強方法の合理化に関する研究その2

・期 間:契約締結日より 2009 年 3 月 31 日まで

・委 託 費:4,200,000円(消費税を含む)

・委 託 者:九州電力(株)

・受 託 者:日本建築学会九州支部 支部長 渡邊俊行

調査特別委員会委員長:崎野健治(九州大学教授)

手続きが早く済むように、一昨日の理事会で報告済み(本常議委員会で追認)

10. その他

. 報告懇談事項

1. 短期的課題について

支部研究報告の DVD 化の検討

本年度実施に向けて、学術幹事を中心に関係業者と検討する。

法人会員について 会員サービスと新規会員開拓

支部研究発表会における企業等展示に関する検討

2008年3月の九州支部研究発表会(熊本)では,ある業界団体からブース設営の要望があったが, 特定団体からの直前の要請であり、今回は場所の確保も困難との見通しから、お断りした。ただし, 今後は事前に情報開示し、財政的観点からも積極的に検討することになった。

2. 中長期的課題について

新会計システムへの移行 合同役員会

受託研究対策

研究委員会・支所活動のあり方 合同役員会

. 次回会議日程

## 1. 6 月幹事会

日時:2008年6月20日(金)14時~

場所:九州支部事務局会議室

2. 7月常議員会

日時: 2008年7月25日(金)14時~ (昨年度開催日2007年7月26日)

場所:九州支部事務局会議室